

喫煙車輛における脱臭試験

試験場所：小田急電鉄株式会社 喜多見車輛区

試験車輛：ロマンスカー OER30000形 喫煙車輛

試験機材：M社製大型空気清浄機（ファン・フィルター・電子集塵内蔵） 4台
サリール KO-108C 14台

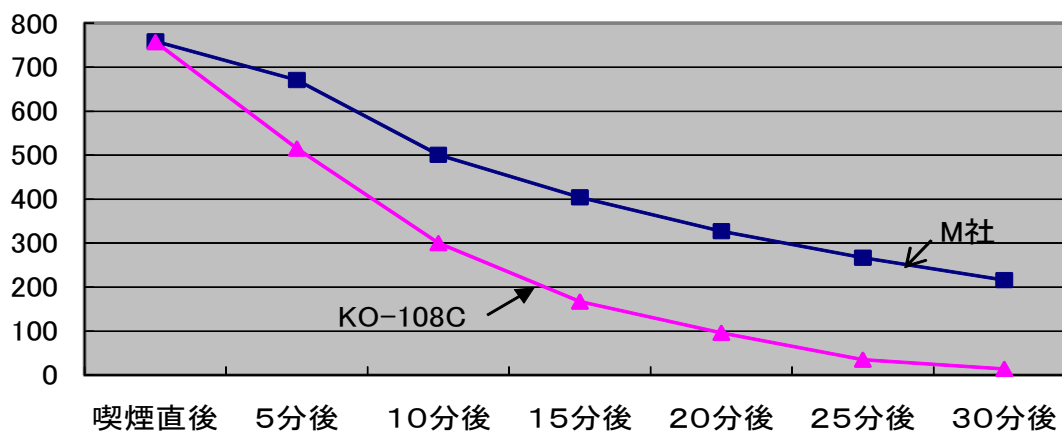
測定器：新コスモス社製ニオイセンサー XP-329

喫煙本数：各試験 25本ずつ

結果 初期値との差

経過時間	機種	M社製空気清浄機		KO-108C	
		初期値との差	初期値との差	初期値との差	初期値との差
喫煙前（初期値）		424		560	
喫煙直後		1183	759	1317	757
5分後		1095	671	1075	515
10分後		925	501	860	300
15分後		828	404	727	167
20分後		751	327	646	96
25分後		691	216	595	35
30分後		640	216	574	14

※喫煙前を初期値として喫煙後との数値の差が大きいほどニオイが残っていると考えられる。



初期値との比較を見ると、条件はほぼ同じ値からスタートしているが、30分後には202もの違いがあった。

KO-108Cは、30分で喫煙前の値にほぼ戻っている。